

RRA19 : Community Health and Safety

当社は、地域社会の皆さまが安全で健康的な生活環境を享受する権利を尊重します。

当社事業により地域の健康・安全に不利益な影響が生じる、または生じるおそれがある場合には、影響の予防・低減と、必要な是正措置を速やかに実施します。

想定される影響

当社事業に関連して、以下の事象が発生した場合、近隣住民等の身体的・精神的健康への影響が生じる可能性があります。

- ・設備稼働・工事・物流に伴う騒音／振動
- ・火災等の緊急事態
- ・化学物質・燃料等の漏洩（例：硫酸、重油 等）
- ・粉塵の発生

※対象範囲：当社拠点周辺および搬出入ルート周辺（必要に応じて関係者と確認）

| 重点取組 | 行動計画 | KPI | 頻度・期限 | 担当 |
|----------------|---|--|--------|--------|
| リスク説明、 情報提供 | 工事開始前には影響度に応じて関係先へ工事内容の説明や健康および環境への影響等に関する情報を提供し、事前の理解を得る。 | 説明機会の実施率：100% | 工事等開始前 | 総務センター |
| ヒアリング、 意見交換 | 地域社会の人々やステークホルダーに対して定期的にヒアリングを行い、対話の機会を設ける。 | 対話機会の実施率：100% | 定期的実施 | 総務センター |
| 苦情・問い合わせ対応 | 関係自治体や地元関係諸団体からの懸念の表明や苦情の申し立てを受け、窓口（担当者と連絡先）を提示する。また、苦情内容に応じて、関係部所と連携のうえリスクと影響を評価し、予防策と緩和策を策定し、データを収集し、その実施を監視する。 | 案件ごとの、受付・記録・担当割当・進捗管理・結果通知を100%実施（手順遵守率） | 随時 | 総務センター |
| 教育・訓練 | 地域安全衛生について、関係する管理者や担当者を訓練する。 | 年1回：100%実施 | 年に1度 | 総務センター |
| 復旧体制 | 有事発生後、速やかに通常操業に戻せる体制を構築する。 | 手順の整備・訓練の実施 | 随時 | 総務センター |

進捗・結果（2024年度実績）

リスク説明・情報提供：地域住民や漁協等に対し、説明会等の機会を計9件実施しました。

ヒアリング・意見交換：各種ヒアリング／意見交換の機会を計73件実施し、重大な問題に発展した事例はありませんでした。

苦情・問い合わせ：対応の機会を計4件持ちました。主な内容は待機トラック騒音に関する懸念であり、調査の結果、当社関係車両ではない旨を報告しました。

教育・訓練：環境緊急事態対応テストを2025年2月27日に実施しました。

重大事象：2024年度において、当社が把握する範囲では地域の健康と安全に関する重大な事案の発生はありませんでした。